

戸籍の窓

●すこやかに

松延 由萌ちゃん(菱浦、直澄)
 片桐 恵真ちゃん(福井、圭介)
 村尾 心海ちゃん(御波、幸浩)
 土方 紳輔くん(菱浦、堅詞)
 田中 優雅くん(北分、雅徳)
 淀 遼人くん(東、晋作)
 上野 好葉ちゃん(宇受賀、健太郎)
 大野 流斗くん(東、啓輔)
 渡邊 美月ちゃん(御波、祐一郎)

●おしあわせに

祝原 誠さん
 長尾 一美さん(中里)
 向山 勝彦さん(中里)
 松浦 あゆみさん
 山本 康裕さん
 脇谷 敦子さん(菱浦)
 玉城 智海さん
 三澤 美穂さん(東)
 向井 寛さん(御波)
 永井千恵子さん
 井上 秀夫さん(保々見)
 安達 澄子さん
 杉原 稔さん(菱浦)
 馬場 瞳さん
 杉原 勇さん(菱浦)
 佐々木 愛さん

●やすらかに

笹田 春美さん(崎、75歳)
 熊本 範夫さん(中里、72歳)
 安田興利子さん(西、82歳)
 橋本多津子さん(豊田、89歳)
 長井セツ子さん(菱浦、80歳)
 黒田アイ子さん(中里、78歳)
 古谷 敬友さん(豊田、92歳)
 道橋 公子さん(多井、82歳)

※次号からお子様のお名前の読み仮名も掲載いたします

6/1 ~ 7/31 届出分 (ゴシック文字は地区在住者)

お礼申し上げます

◆香典返し

金一封 藤田幸正様(豊田)
 金一封 今本芳久様(東)
 金一封 長井光夫様(さいたま市)
 金一封 安田政昭様(西)

◆寄付金

金一封 斎藤チトリ様(菱浦)
 金一封 岩佐ゆかり様(隠岐の島町)
 金一封 藤井ミヨ子様(中里)

◆見舞い返し

金一封 矢谷 朗様(崎)
 金一封 柿谷 忠様(崎)

(以上、海士町社会福祉協議会・特別養護老人ホーム諏訪苑より)

◆広報郵送料(8月末まで)

金一封 湊 勇様(境港市)
 金一封 斎藤 愛子様(隠岐の島町)
 金一封 近藤 恒雄様(大和郡山市)
 金一封 宇野 昌子様(春日部市)
 金一封 河野 幸枝様(瑞穂市)
 金一封 小谷 哲子様(藤沢市)
 金一封 澤田 勝己様(東浅井郡)
 金一封 本田 薫様(練馬区)
 金一封 奥川 美智子様(京田辺市)
 金一封 八旗 篤様(四条畷市)
 金一封 片桐 文雄様(堺市)
 金一封 八原 孝俊様(隠岐の島町)

※今回は珠算検定合格者の発表はありません。

キラリ★海士人



メッセージ from

地域共育課 **名越将博さん**(写真左)
 健康福祉課 **松尾昌臣さん**(写真右)

今年町職員になった若手コンビ。彼らが挑んだのは、海士最大のイベント「キンニャモニャ祭り」をきっかけに若者同士の交流を生みだす。そんな新しい試みです。

25~35歳男女を対象に島外の若者を募集し、パレード参加のほか島内の若者との交流会、さらに観光も盛り込んだ一泊ツアーを実施。若者交流事業として新人職員4人が担当しましたが、最大の課題である島外の集客を担当したのがこの2人です。

「参加者は22人で、本土から19人。定住につなげることを狙い、あえて年齢層を上げた。ツアー後、『絶対また行く』などの感想を多くいただいた。交流会の島内集客など課題は残るが、島外の海士ファン拡大という意味では大成功!」(松尾さん)

非日常のお祭り体験を共有することで、出会いのインパクトは大。これを契機に、今後いかに長期的な関係を続けていくかが鍵となります。

「今回のツアーを通じ、地域活性化には人とのつながりが大切だということを知った。海士の良さを知ってもらおう一番の方法は、海士の人と触れ合うこと。このつながりを深め、広げていくためのフォローアップを工夫しながら、若者の交流に毎年取り組んでいきたい」(名越さん)

島外の人との触れ合いはお互いさまさまざまな刺激を生み、'人間力'の向上にもつながります。

「海士の若者のみなさんには、もっと積極的に島外の人との交流チャンスを生かしてもらいたい」

2人はそう口をそろえます。

【編集後記】Iターンして初めて経験する海士の夏。異様に長引く梅雨のジメジメに辟易しましたが、キンニャモニャ祭りには見事な真夏日でひと安心。夏の出来事で印象的だったのは、後藤さんの引越。 (p 18 参照) 今後彼のビジネスがうまくいけば、島を離れるIターン者と海士との有益な繋がりが方として一つの理想的モデルになるのではないのでしょうか。(小坂)

★広報に関してはこちらへ ⇒総務課広報係 【TEL】08514-2-0115

【広報海士7月号 訂正のお知らせ】

●最終面 (×)平田真凜ちゃん ⇒ (○)平田真凜ちゃん
 ●広報郵送料を頂戴した方への御礼につきまして、湊勇様のお名前の掲載が遅れてしまいました。(※今号に掲載) 以上2点、大変ご迷惑をおかけいたしました。謹んでお詫び申し上げます。